

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
前田 拓生			
A (会計学科)	S (専門科目)	BA (経営)	302 (上級科目)

授業のねらい (概要)	<p>ビジネス環境のスピードが増す上に、複雑になっていることから、経営上の意思決定プロセスに対する関心は高まってきている。本講義では、問題解決プロセスにおける意思決定に関する基礎的な知識を習得する。また、意思決定を行う際に考慮すべき諸要因の構造的な把握や行動を選択するときにあり得る評価尺度について学び、意思決定を実践するための能力の向上をはかる。</p> <p>本科目では、DPに掲げた「財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力」を養うことを目的とする。具体的には、問題解決プロセスにおける意思決定に関する基礎的な知識の習得と意思決定を実践するための能力の向上を図ることを目的とする。意思決定を行う際に考慮すべき諸要因の構造的な把握や行動を選択するときにあり得る評価尺度について学ぶとともに、意思決定や行動を選択するための代表的なアプローチ毎の方法論と意思決定の際に役立つ定量的資料の作成と定量的資料位置付け、戦略的意思決定の基本的性格や方法について学習する。</p> <p>なお、SDGsやUXによって、企業の意味決定も変貌しつつある。この点も議論する。</p>
授業計画	<p>第1回 意思決定論とは 本講義の目的の他、イントロダクションとして意思決定論の概要を解説し、授業の進め方・注意事項等についても説明する。 予習 (120分)：本シラバスを熟読する 復習 (120分)：意思決定についてネット等で調べる</p> <p>第2回 意思決定のトレードオフ 意思決定寄って、あるものをより多く得るためには、何かをあきらめなくてはならない。このようなトレードオフについて学ぶ 予習 (120分)：トレードオフについてネット等で調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第3回 多段階の意思決定 多段階の意思決定の問題を解くプロセスについて学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第4回 選択の多様性 多様性の重要性について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第5回 意思決定の段階 意思決定の段階について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第6回 複雑性の下での意思決定 複雑性について学んだ後に、複雑性の下での意思決定について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第7回 意思決定のためのフレーム 意思決定を行うためのフレームについて学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第8回 戦略的意思決定① 美人コンテストゲームについて学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第9回 戦略的意思決定② 囚人のジレンマゲームについて学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第10回 複数当事者による意思決定① 交渉における評判について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第11回 複数当事者による意思決定② 交渉における欺 (あざむ) きについて学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第12回 複数当事者による意思決定③ IT技術と交渉の展望について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第13回 価値観と意思決定 価値観と意思決定の関係性について学ぶ 予習 (120分)：本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分)：本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p>

	<p>第14回 意思決定の社会への影響 意思決定が如何に社会へ影響を与えるかについて学ぶ 予習 (120分) : 本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分) : 本日の講義で学んだことをノート等にまとめる</p> <p>第15回 総括 これまでの講義を総括する 予習 (120分) : 本講義レジュメを事前に読み、不明な箇所について調べる 復習 (120分) : これまで学んだことをノート等にまとめる</p>
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	<p>DP(商学部会計学科)の以下の項目を意識した科目となっている。 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力</p> <p>【身に付くスキル】 課題解決力・論理的思考力</p>
到達目標	<p>下記の3つを到達目標に掲げる。 ①問題解決プロセスにおける意思決定に関する基礎的な知識を習得する。 ②意思決定を実践するための能力が向上する。 ③的確に意思決定や行動選択ができるようになる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題等を提出した場合、注意点等を赤字で記入の上、返却する
履修上の注意	次の事項について十分に注意をすること。①病気等やむを得ない欠席の場合には事前に担当教員に連絡をする。②欠席(公欠を含む)5回で履修放棄と見なす。③グループ討議等を指示された場合は、積極的に意見を述べ合い、時間内に発表できるよう全員で協力する。
成績評価の方法・基準	試験70%、学修意欲30%
教科書	教科書：特になし。講義レジュメで授業を行う。
参考書・教材	<p>【参考書】 参考書：ステファン・J・ホッチ/ハワード・C・クンリューサー (2006) 『ウォートンスクールの意思決定論』(小林陽太郎監訳) 東洋経済新報社、正田圭 (2017) 『ファイナンスことが最強の意思決定術である』CCCメディアハウス、福場庸 (1993) 『意思決定論の基礎』現代数学社</p> <p>【教材】 講義では主にレジュメを利用して進行する予定である。その際はmellyからレジュメをダウンロードして使用すること。</p>
備考	講義科目/実務家教員による授業
教員との連絡方法	メール (アドレスは授業内で周知)